

講義名称	文化社会学	担当教員名	稲見 直子
科目群	社会科学		
科目区分等	社会 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・秋	ナンバリング	SOC185

授業のキーワード	文化、社会、社会学
授業の概要	本授業では様々な文化現象を社会学的観点からとらえ、文化を通じて社会を考える力を身に付けます。
期待される学習成果（目標）	1. 様々な文化現象を通じて、社会を読み解く力が身に付きます。 2. 文化を多角的にみる視点が養えます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	授業の進め方と「文化」の捉え方について説明します。
2	都市文化	都市文化の変容について考えます。
3	消費文化	消費文化が人びとの生活に与えた意味について考えます。
4	メディア文化(1)	メディア文化と社会について考えます。
5	メディア文化(2)	メディア文化と社会について考えます。
6	グローバル文化	グローバル化と文化について考えます。
7	映像	「見ること」「撮ること」「撮られること」から、映像文化を考えます。
8	ポピュラー音楽	「生産－テクスト－受容者」の観点から、ポピュラー音楽について考えます。
9	マンガ	少年漫画雑誌を題材に、読者と制作者について考えます。
10	ファン文化	ファンの中で作られる文化について考えます。
11	文化と権力	文化と権力の関係について考えます。
12	ファッション	ファッションと流行について考えます。
13	観光	文化観光と観光文化について考えます。
14	スポーツ	スポーツと文化について考えます。
15	住まい	住まいの文化について考えます。

定期試験	ミニレポートと期末レポートを実施します。
授業時間外学習	予習：参考文献を用いて専門用語を確認しておくこと。 復習：授業に関連する文化現象について自分なりに分析しておくこと。
評価方法	ミニレポート（40%）、期末レポート（60%）
使用する教科書（必ず購入してください）	適宜、レジメと資料を配布します。 尚、授業はオンライン（zoom）で実施しますので、ネット環境を整えておいてください。
参考文献	井上俊編，2014，『全訂新版 現代文化を学ぶ人のために』世界思想社。